

◇魅力学シリーズ◇

男も女も

魅 力 顔

を創る

マダム 路子
国際魅力学会会長

プロスパー企画

◇魅力学シリーズ◇

男も女も

魅

江苏工业学院图书馆
藏 章

力 頤

を創る

孟スパー企画

マダム路子
国際魅力学会会長

著者紹介

マダム 路子

国際魅力学会会長、魅力学研究家

東京生まれ。山脇学園、日本美容学校卒業後、魅力学の提唱者として著名な故丸尾長顯氏に師事。旧来の美容とマナーを中心とした魅力学に、心理学・顔相学・色彩学・服装・気学・運動学・表現学、さらに演劇手法を応用した自己表現術の分野を開発し、20代で日本初の魅力学研究家としてマスコミにデビュー。

美容界の重鎮山野愛子女史の子息と結婚。山野路子（旧姓品川路子）として経営、人材教育、商品開発、広報面でも実力を發揮、美容界及び角界より注目を浴びる。自身もモデルとして欧米を歴訪。その経験から欧米人に劣らぬ日本人の魅力を広範囲に広める決意をする。離婚を機に山野路子からマダム路子に改名。

現在は、一人でも多くの魅力人を育成すべく“視覚の美・見た目の良さ・顔があなたの人生の履歴書”とスーパー・レッスン、コミュニケーションライブ、スーパー・ゼミナール、センスアップパーティー、グランドフェスティバル、講演などで、その表現力の重要性を指導し、著書等を通じ、多数の方々に魅力学による自己啓発で、豊かな人生を指導し活躍中。

男も女も『魅力顔』を創る

1999年11月28日 初版 第1刷発行 [検印廃止]

著 者 マダム 路子

発 行 者 田本 秀美

発 行 所 株式会社プロスパー企画

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-19-10 松本ビル 3F

TEL (03) 3946-5911

FAX (03) 5395-5327

印刷・製本所 株式会社シナノ

禁無断転載

©1999 Michiko Madamu

ISBN 4-938695-38-3 C2034

Printed in Japan

定価はカバーに表示。乱丁・落丁本はお取替えいたします。

はじめに

「顔」への関心が高まっています。顔と言うと、一般に女性の顔の品定め、スターの顔、話題の顔と考えがちです。しかし、最近の“顔ブーム”は、男性も心にかけないではいるれない状況になつてているのです。

女性専用に考えられていた美容整形にも、美容院にも男性の来院が増加の一途をたどっています。訪れる男性は、ビジュアル系の美男子に憧れる若い男性だけではありません。人生の半分を自分の顔で勝負してきた中年層にまで増大しているのです。

“男は心で勝負” “ボロは着てても心は錦” “外見より中身” という精神主義だけでは、一二世紀には通用しないという不安が、いつの間にか浸透した結果でしょう。

自分の顔に自信を持ち、顔が持つ力を最大限に利用したいと考える男性が増えたということです。

女性は“不美人”的レッテルを貼られると、いわれなき差別を受けたり、屈辱感を味わうことが頻繁であつたり、不利で不本意な立場に泣かされることもしばしばあります。

反対に、美人という理由で異性にモテる人は、幸せを獲得し、自分の夢を叶え、バラ色の人生を勝ちとる可能性も高くなります。“美人”“不美人”次第で、幸せになつたり不幸になつたり、天と地ほどの差ができるしまうことを、女性は幼い頃から本能的に知っています。

けれども、その不平等を嘆いたり恨んだりしているより、自分の顔を美しく魅力的に変えていく……。その努力をするほうが得だという考え方が、女性の顔への関心を加速させているのです。

時代の潮流が見えない世紀末だからこそ、魅力顔になり、少しでも明るい未来を勝ちとりたい。そうした願望を具体的に身につけるには、魅力学は、もつともふさわしいプログラムで構成されているのです。

魅力学を学べば、“若々しい顔”“美しい顔”“元気な顔”“明るい顔”“輝く顔”“イキイキした顔”を自分自身で創ることが可能なのです。世の中に、できるだけ多くの『魅力顔』を創りたいという思いを込めて、一九九九年一月二九日、私は『国際魅力学会』を立ち上げたのです。

【魅力学】とは

魅力（人を惹き付ける力）の要素を、脳力（思考）の働き・能力（行動）の活動を通じ、魅力人として啓発し育成する理論と技術です。

『魅力人』とは

- 1 「自立（律）した人格」を持つ人
- 2 「自分の能力・脳力」を第三者に伝える表現力を持つ人
- 3 「視覚（見た目）の美」を備え、人に『気』を与えられる人
- 4 「国際人」としても堂々と凛として、美しい人

魅力学は美容家としても、また魅力学研究家としても、私が三十余年にわたって研究し、多くの魅力人を育成してきたテーマです。『魅力人』の持つ四つの要素は、二一世紀に向け、魅力的な人が共通に持っている、魅力の源、魅力の原理と私は定義付けしています。

【魅力学・八つの原則】

『対人魅力の対象となる、外見の印象を形成する要素』

それぞれ個人が持つ魅力は、自分で決めるることはできません。相手の評価によつて決められるのです。相手の評価を『対人魅力』と言います。『対人魅力』は、外見（見た目）、個人的特徴、環境、時間的な要素、コミュニケーションの程度や質に応じて、その優先度は異なります。しかし、知り合つたばかりの第一印象の段階では、『容貌』『スタイル』『表現力』『服装』などの外見の条件が、魅力の度合を左右します。しかも、このとき形成された印象はかなり持続的なのです。

- | | | |
|------|----|---------------|
| 原則 1 | 美容 | （魅力顔を創る） |
| 原則 2 | 表現 | （表情・動作で魅力を演出） |
| 原則 3 | 服装 | （服装は人格を伝える） |
| 原則 4 | 話 | （言葉には魂が宿る） |
| 原則 5 | 気 | （気は生命の活力の元） |
| 原則 6 | 礼 | （礼儀作法は品格を表す） |
| 原則 7 | 感情 | （多面的な魅力を啓発） |

原則 8 健康（体は最大の資産）

『対人魅力』の要素を、『魅力学・八つの原則』と呼びます。

私は魅力学会設立と同時に『『魅力学』入門』を上梓しました。その後、読者から、『魅力学・八つの原則』について、詳細を知りたいという要望を数多くいただきました。原則1、美容『魅力顔を創る』は、外見はもとより、内面の持つ複雑な性格や思考の多くも、顔に集約されるという観点から、視覚的な面（見た目）の効果を發揮する美容法を、詳しく書いたものです。

魅力学研究センターが主宰する“スーパーレッスン（個人個人の魅力を発見し、その表現法を学ぶ）”“スピーカーズクラブ・レベルアップレッスン（講演、セミナー、研修で、指導者として活躍する講師のためのセミナー）”“センスアップパーティ（感性に刺激を与える美意識を高める）”には、さまざまな職業に携わる男女が参加し、自分の顔の魅力を徹底的に知るために、真剣に学びます。

顔に関する正しい知識や、自分の顔の欠点と魅力を客観的に指摘された上で、美容のレクチャーを受け、良い部分を強調し、欠点と感じられる印象を修正すると、男性はもとよ

り、化粧に馴れ親しんだ女性でさえ、不思議なほど魅力的で美しく、輝く顔に変化するのです。

そして、『笑顔』が表現されると、その笑顔の良さが、魅力にプラスして、さらに素敵な『魅力顔』へと変身していきます。

『魅力顔は創れる』ことの証明を眼前で見せられ、その度に感動を味わっています。

こうした実例を通じ感じるのは、その気になつて努力をすれば、魅力顔に誰もがなれるということです。

世の中の矛盾や不正を変えたいと思っても、簡単にできることではありません。しかし、自分の顔なら変えられます。自分の顔が持てる美の力のすべてを出し切れば、カッコ良く変われるのです。

目で見る変化には人は励まされるものです。見た目の自分の変化を通じ、新しい生き方に挑戦する意欲もわいてきます。この思いが顔ブームの根っこにあるのです。

しかし、私はブームに関係なく、いつの時代にも、自分の象徴である顔に关心を向け、大事に管理するのは、人間として当然なことだと思ってきました。

今後もその考えは変わりません。私たち人間に備わった「脳力」と、「能力」には無限

の可能性があり、それにはいつも美と魅力が伴うものです。またそうでなくてはいけません。魅力学会は、その奥の深い魅力を探求し続けていくことを使命としています。

人生はたつた一度！かけがえのない人生を、自分らしく生きていくには、まず、自分の顔の魅力を出し切ることです。自分の顔の魅力を出し切つていらないということは、あらゆる可能性を不完全燃焼しているのと同じなのです。

不平不満だらけで、生き甲斐のない毎日を繰り返し、覇気を失い、自分の人生に絶望してしまわないためにも、『魅力顔創り』に取り組んでもらいたいと思います。『魅力顔』は、『魅力人』になる条件です。

魅力人になつたら、イキイキと華のある元気な魅力を、他の人とのコミュニケーションにつなげていきたいのです。そうしたコミュニケーションを通じ、素晴らしいチャンスや、幸運を勝ちとることも不可能ではありません。

あなたも、『美しく強運になる』『魅力顔創り』で正しい『美容法』『表現法』を知り自分の顔に革命を起こして下さい。

顔の威力を信じ、新しい考え方、行動に挑戦し、充実した人生をあなたのものにして下さい。『魅力学』はそれを実現してくれます。

本書を読み終えたら、是非ともここに書かれた美容法を実践し、『魅力顔』の“いい男”“いい女”になり、素敵な笑顔の持ち主になることを心から期待しています。

一九九九年八月の猛暑に

マダム 路子

目 次

はじめに

序 章 『魅力顔』の法則

『魅力顔』とは

2

『魅力顔』と『美』

3

『魅力顔』の基準

6

『魅力顔』と『個性』と『運』

16

第一 章 フェイスレイアウト

フェイスレイアウトで顔のバランスを測定

20

自分の顔を知る

23

自分の顔をフェイスレイアウトする

25

二つの持つ顔

27

19

フェイスレイアウトを顔相から見る

31

バランスと顔の運命

35

左右の顔の違いの意味

37

二つの顔の違いからわかること

39

対人魅力への発信

41

第二章 『七つの顔型』と『性格』と『印象』

顔型から読む性格

44

一四ゾーンにひそむ顔の秘密

48

一四ゾーンの大切さ

51

一四ゾーンの位置

52

一四ゾーン各位置の意味

53

第三章 『魅力顔』の主役『目』と『口』

五官とは

60

目は心を表現する

視線の元は『瞳』

67

62

59

43

第四章 『魅力顔』の名脇役『眉』と『鼻』	69
眉は激しい気持ちの動きを知らせる	80
額は人生の転変を表す	84
鼻は『精力』『金力』『生命力』を誇示	91
耳は宿命的な運勢を語る	96
第五章 『素肌美』を創る	79
自分の肌のタイプを把握する	100
皮膚の構造	102
皮膚の働き	103
『素肌美』は『強運』を呼ぶ魅力を持つ	105
『素肌美』と『氣色』	107
『強運』を招く『美肌法』	109

第六章

『魅力髪』を創る

自分の髪のタイプを知る

『毛髪』と『ストレス』

135 130

『美髪を創る心得1』『ブラッシング』

141 139

137

『美髪を創る心得2』『マッサージ』

141 139

137

『美髪を創る心得3』『シャンプー』

141 139

137

『美髪を創る心得4』『リンスとトリートメント』

141 139

137

『美髪』は男女共通の願い

148

144

129

第七章

『メイク』と『ヘア』のバランス美	151
『メイク』と『ヘア』のバランス美 《1 「メイク」上手になる》	152
「好かれる顔」が『メイク上手』にする	154
『メイク上手』は『良縁』を広げる	156
『スター顔』は『小顔』	158
『小顔』の魅力とは	160
『ビューティーレイアウト』	161
『メイク上手』は眉のレイアウトから	162
『ナチュラルメイク』と『ポジティブメイク』	163
『透明感』のある肌創り	167
『チークメイク』で明るい印象効果を	173
『ポジティブメイク』『目』	166
『ポジティブメイク』『瞳』	175
『ポジティブメイク』『眉』	178
『ポジティブメイク』『唇』	180
『メイク』と『ヘア』のバランス美 《2 「ヘア」を決める》	184
フェイスラインを決める	188

顔型とヘアスタイル（男性編）
顔型とヘアスタイル（女性編）
『男性の顔』と『女性の顔』

200

194 192

204

209

206

200

第八章 表情は「魅力顔」の仕上げ

表情の魅力あつてこそ『魅力顔』

『マダム路子式美顔法』

メイク効果をあげる

参考文献
おわりに

203